

チェコ共和国の1部リーグ、フロッシ・ブルノでコーチ兼選手をしている田久保賢植です。

3年ぶりに帰ってきたこのチームでは、若い選手が多いので、選手達の指導やサポートがメインの役割ではあったのですが、シーズンが始まって敵が目の前に現れればそんな事は関係なくなってしまいますよね（笑）なんだかんだとほぼ全試合に出てしました。

しかし、今回はチェコの若い世代の選手達の成長には本当に驚かされました。SNSなどを通じてチェコ代表が国際大会にバンバン出ていたのを見ていたが、成長速度がこれほどとは驚きでした。また、チーム以外のブルノで経営しているユースカテゴリーのアカデミーでも指導をさせてもらいましたが、特に打撃のメカニクスの完成度の高さにもまた驚きました。この世代がこのまま順調に育っていくと、世界の野球のパワーバランスが変わってくる日もそう遠くないかもしれませんね。

また同じくして、昨年と同様にオーストリア代表チームの野手コーチとして今年も監督である坂梨監督に呼んでいただいて、チームのお手伝いをさせていただきました。ブルノとウィーンの往復を何度もして、チェコ語とドイツ語が混乱して余計にきょとんとする時間が多かったように思います。

ここでは既存のメンバー、既存の組織が確立されていて、自分が新しく何かをするという事はありませんでしたが、特に先日のヨーロッパ選手権では能力のある選手は、そのままゲームでもしっかりとパフォーマンスしてくれました。そこに続きたいと意欲のある選手達がいますから、彼らの成長する様子をこれから楽しみにしたいと思います。

バタバタと慌ただしく時間が過ぎていき、例年よりも早く時間が過ぎていったような気がします。甲子園とは無縁だった高校在学中に渡米してから夢中で走ってきました。あの頃願った場所とは違うけども、小さな種を植えることができたように思います。もちろん自己満足です（笑）こちらでの残りの時間も、これまでと同じよう大切に過ごしたいと思います。



